

経済学基礎		講義	准教授 小松原 崇史	
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目, 教職科目		科目ナンバリング	21200103 25310101

1. 授業のねらい・概要

本授業では、経済学の中でも、とくにミクロ経済学についての基本的な考え方が説明されます。経済についての一般的な法則を見出すとすることが、ミクロ経済学の目指していることです。

2. 授業の進め方

講義形式で授業を行います。授業の理解を深めるため、問題演習を行うことがあります。なお、理解度に応じて、以下の授業計画を変更する可能性があります。

3. 授業計画

1. ミクロ経済学とは	9. 前半のまとめと復習
2. 市場とは	10. 需要と供給（均衡）
3. 需要（需要曲線）	11. 需要と供給（均衡の変化）
4. 需要（市場の需要と個人の需要）	12. 応用問題①（農業の発展）
5. 需要（需要曲線のシフト）	13. 応用問題②（薬物の取締）
6. 供給（供給曲線）	14. 応用問題③（価格の規制）
7. 供給（市場の供給と個人の供給）	15. 後半のまとめと復習
8. 供給（供給曲線のシフト）	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回の授業を受講後、その回の内容を復習してください。そのためには、毎週1, 2時間程度が必要です。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

問題の解答を、試験終了後に、メールで伝達します。

6. 授業における学修の到達目標

目標は、経済学の基本的な考え方を、理解できるようになることです。

7. 成績評価の方法・基準

期末試験（100%）によって、成績を評価します。

8. テキスト・参考文献

参考書として、N・グレゴリー・マンキュー著『マンキュー経済学 I ミクロ編（第4版）』（東洋経済新報社、2019年）を使用します。

9. 受講上の留意事項

私語を厳禁とします。守れない学生に対しては直接注意を行い、改善が見られない場合には退学を求めます。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。